

# 高山真菜 サポートーズ倶楽部が 始動しました。

～地域の農業を応援するために～

## 高山真菜サポートーズ 倶楽部とは

「なにわの伝統野菜」に指定されている「高山真菜」の栽培農家を地域住民の方々と一緒に応援することと、水稻栽培の裏作として組合員が所有している農地を活用して、生産者の営農継続をサポートし、多面的機能を有する農地の保全をすることを目的として結成しているグループで、今年度で3回目を迎えました。

「高山真菜」は豊能町高山地域で300年以上もの間、地域の方々により栽培されています。栽培地域の特性上、他の菜と交雑することもなく、昔のまま脈々と受け継がれている管内の特産品です。

「高山真菜」のさらなるブランド化を図るため、会員の皆さんと一緒にPRし、消費拡大に努めています。

今後、サポートーの皆さんには栽培通信を発行し、3月の収穫まで一緒に生長を見守っていきます。「高山真菜」の生育状況は、隨時当JAのHPで公開中です。是非ご覧ください。

## 【第1回目の活動】 種まき（播種）

10月19日(土)サポートー15人が集まり、豊能町高山地区の圃場にて第1回目の活動を行いました。今年度は台風の影響で例年より少し遅めの播種作業となりました。

はじめに、サポートーの方に「高山真菜」について知識を深めていたくため、生産者から栽培方法や高山地域についてお話を聞きました。その後、圃場に移動し、生産者の指導のもと、参加者全員で播種作業を行いました。播種作業終了後には当JAの職員より「野菜に関するクイズ」「日本の食料自給率」「地産地消」の3つの項目で日本の農業の現状について話しました。



## 「直売所の日」に合わせて農産物直売所でイベント開催

J A大阪北部農産物直売所では、10月2日（水）の「直売所（ファーマーズマーケット）の日」に合わせて、様々なイベントで「直売所の日」を盛り上げました。「直売所の日」とは、J Aの直売所には新鮮な農産物が並ぶことから「採れ（10）たてに（2）会おう」の語呂合わせにより制定されました。また、地産地消を中心であるJ Aの直売所から、国産・地元野菜をもつと食べてもらうための活動を始めようと、2003年10月2日「J Aファーマーズ憲章」が制定された日でもあります。

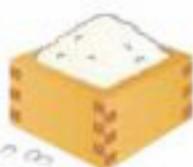
今年の「直売所の日」は定休日の水曜日でしたが、臨時営業を行い、特産品である銀寄栗の試食販売や令和元年度産米の試食イベント、J A紀南とコラボイベント等を開催し、多くの来店者で賑わいました。



## 合併20周年記念ゴルフ大会

J A大阪北部では、10月28日（月）池田カンツリー倶楽部において「合併20周年記念ゴルフ大会」を開催、138名の組合員が参加しました。参加者は日頃鍛えた腕を競い合い、コース内には一喜一憂する声が響きわたっていました。前半の9ホールで順位を決定し、優勝、準優勝、3位入賞者には出口専務よりトロフィーと豪華賞品が授与されました。J A大阪北部では、今後も周年記念行事をはじめ地域の活動等、様々な交流を通じて組合員、地域住民の皆様と絆を深めていきたいと思います。

### 3市2町へ実習田栽培米を寄贈



J A大阪北部では、11月12日（火）から26日（火）にかけて、管内首長に対しても、地域農業振興への理解促進と生活福祉に役立ててもらうことを目的に、実習田で収穫した新米の「天日干し米」をそれぞれ100キロ寄贈しました。今回寄贈した「天日干し米」は、入組1年目の職員が耕起から田植え、草刈、稻刈りまでの農作業を実際に体験することで、職員としての資質を向上させ、組合員との繋がりを強化するために栽培したものです。岸本組合長は、今後も地域に根ざしたJ Aを目指し、行政と連携して地域社会の発展に貢献できるよう「食と農」に関しての理解と協力を求めました。



池田市高田裕博市長(左)と岸本組合長(右)



岸本組合長(左)と豊中市長内繁晴市長(右)



豊能町猪川恒敏町長(左)と岸本組合長(右)



船町上麻一成町長(左)と岸本組合長(右)



## 1年目職員が能勢栗の収穫と選果を体験

J A大阪北部では、10月1日（火）から4日（金）の間、能勢栗のブランド化をより一層図り、品質の向上や生産性を高めることを目指している中、入組1年目の職員が営農担当職員指導の下、能勢栗の栗園にて収穫作業や選果作業を体験し、管内の特産品である「銀寄栗」の知識を深めました。栗の実習を行った職員は、「栗の選果作業では栗の見分け方が難しかったですが、選別をする際の注意点や品種による見た目の違いを丁寧に教えてもらつて勉強になりました。」と話してくれました。



### 1年目職員稻木掛け作業実習

J A大阪北部では、10月18日（金）入組1年目職員が豊能町切畑の実習田において、水稻栽培実習の一環として「きぬむすめ」の稻木掛け作業を行いました。営農担当職員の指導の下、実習に参加した職員は「天日干し米はとても手間がかかるのであるのだと実感し、美味しいお米を作るのは大変だなあと思いました。」と笑顔で話してくれました。



## 池田市児童に生産者が出前授業

J A大阪北部では、11月1日（金）に池田市立神田小学校において、校区内の組合員で当J Aの農産物直売所の出荷者でもある感謝忠義氏を講師に招き、5年生の児童を対象に実際の農業についての授業を行いました。講義内容は、現在農業が直面している現状を伝えた上で、それを打破するために行っている工夫として、消費者の声が聽こえるような販売方法の確立や、畑の横で採れたて野菜を販売する直売所、S N Sを利用した情報発信・付加価値付けた野菜作りに取り組んでいることを多岐にわたりました。児童は普段聞くことがない農業の発展に向けた取り組みについてメモを取りながら熱心に学習していました。



## 豊中市児童が昔ながらの足踏み脱穀を体験

J A大阪北部では、11月7日（木）豊中市立原田小学校の4年生が昔ながらの足踏み脱穀を体験しました。児童らは初めての脱穀作業にも戸惑うことなく、手際よく脱穀していました。11月21日（木）には実習に携わった組合員や豊中市職員を招き、脱穀し精米したお米を使つておにぎりバーイーを開催し、美味しいおにぎりを販売全課職員の指導の下、農業用送水施設で田植えを体験しており、米作りの一環を学びました。



## 箕面市児童が生産者の畠で校外学習

J A大阪北部では、11月13日（水）J A大阪北部農産物直売所に出荷している森田久一氏の畠で箕面市立豊野小学校の5年生の児童を対象に校外学習を行いました。これは、現在実施している「プランター実習を通じて、実際に野菜を栽培する中で、生産者がどのような想いを持つ農業に取組んでいるのかを直接聞いてみたい」という児童の要望に応える形で実現しました。児童らは、森田さんが実際に栽培しているハウス内の小松菜などを見学した後、普段疑問に思っていることや、感じたことなどを積極的に質問していました。森田さんは、「今日の体験を通して、1人でも多く、将来農業をしてみたいと思う人には嬉しい」と話してくださいました。



## コンプライアンス・人権研修会 ～情報セキュリティ、人権への意識向上に向けて～

J A大阪北部は、10月15日（火）業務終了後、池田市民文化会館にて役職員を対象とした「コンプライアンス・人権研修会」を開催しました。コンプライアンス研修会では、株式会社大阪府農協電算センター企画推進部柴田晃佑氏より情報セキュリティーに関する説明を受け、サイバー攻撃等に適切に対応することの重要性についての講演をしていただきました。また人権研修会では、DVDを視聴し、日常生活の中から人権について理解を深めていった気付きのプロセスを学び、人権問題について改めて考える機会となりました。



J A大阪北部南豊島支店、服部穂積支店では、11月14日（木）に合同で南豊島支店会議室にて、J Aバンク大阪中之島俱楽部より講師を招き「税务セミナー」を開催しました。すみやかな相続対策についてのセミナーがあり、参加された方々は熱心に学ばれていました。



### 管内特産品 「ゆず」の 荷受け作業

J Aでは11月中旬から管内特産品である実生柚子で品質や傷の具合によって、「秀」「優品」「規格外」に分けられたものが続々と持ち込まれました。現在、柚子の栽培で主流である接木栽培では通常5年ほどで実をつけますが、実生柚子は種からじっくり時間をかけて育てる為、実が収穫できるまでに約17年から18年かかると言われています。また、寿命が長く、病気にも強く、大粒で香りがいいのが特徴です。

### 農業講座 初級編 現地視察 研修会を開催

J A大阪北部では、11月22日（金）農業講座初級編第5期の受講者を対象に現地視察研修会を開催しました。当日はJ Aおうみ富士のファーマーズマーケット「おうみんち」にて概要説明を受けたのち、ファーマーズマーケットの見学を行いました。午後からは、「タキイ種苗研究農場」にて、品種改良についての説明や研究農場の圃場視察を行いました。



### 役員コンプライアンス・ 人権研修会

J A大阪北部では、10月30日（水）理事会終了後、役員コンプライアンス・人権研修会を開催しました。J A役員として、コンプライアンスを常に意識し、不祥事を未然に防止する体制を構築するとともに、人権問題についても改めて確認する機会となりました。



## 年金友の会豊能支部一泊旅行

年金友の会豊能支部では、10月16日（水）から17日（木）にかけて、愛知県、静岡県方面へ一泊旅行を行いました。1日目は日本三大稻荷で名高い「豊川稻荷」を見学し、日本で唯一の公立楽器博物館である「浜松市楽器博物館」を見学。宿泊は鎌山寺温泉「ホテルウェルシーン浜名湖」にてゆっくりとした時間を過ごしました。2日目はJAとびあ浜松の「浜北営農緑花木センター」にて植木や花と新鮮な農作物の買い物と、愛知県にある「えびせんべいとちくわの共和国」と「めんたいパークとこなめ」にて買い物を楽しみました。



### 女性協議会 仲間づくり 親睦旅行

J A 大阪北部女性協議会では、10月25日（金）に和歌山県方面に日帰り「仲間づくり親睦旅行」を行いました。JA紀の里ファーマーズマーケット「めつけもん広場」にて買い物を楽しみ、昼食は「和歌山マリーナシティホテル」にて和歌山の旬の幸を堪能。午後からは「黒潮市場」にて海の幸の買い物と見学をしたのち、食べ放題の「有田みかん狩り」を楽しみました。

### 麻田支店 支店運営委員会 ふれあい活動

J A 大阪北部麻田支店支店運営委員会では11月20日（水）レークスワンカントリー倶楽部にて支店ふれあい活動ゴルフコンペを開催しました。参加された10名は日頃の成果を競い合い、親睦を深めました。



### 豊川支店 支店運営委員会 ふれあい活動

J A 大阪北部豊川支店支店運営委員会では11月7日（木）箕面ゴルフ倶楽部にて支店ふれあい活動ゴルフコンペを開催しました。参加された55名は日頃の成果を競い合い、親睦を深めました。

女性協議会南豊島支部では、10月30日（水）に南豊島支店会議室にて「手芸講習会」を開催しました。今回は指あみスカーフ作りに挑戦し、特別な道具は使わずに、おしゃれな指あみスカーフを完成させました。



### 女性協議会 南豊島支部 手芸講習会